



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章は、次の内容で構成されています。

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

表 1: Cisco APIC リリース 6.0(4) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
該当なし	このドキュメントには、以前のリリースからの変更はありません。	なし

表 2: Cisco APIC リリース 6.0(3)の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
ブリッジドメインと L3Out の不正エンドポイント例外のサポート	グローバルな不正/COOP 例外リストを作成できます。このリストは、MAC アドレスが見つかったブリッジドメイン上の全ての不正エンドポイントコントロールから MAC アドレスを除外します。そして、L3Out の不正/COOP 例外リストを作成できます。ブリッジドメインまたは L3Out のすべての MAC アドレスを除外することもできます。これにより、すべての MAC アドレスに対して例外を作成する場合に例外リストを簡単に作成できます。各アドレスを個別に入力する必要はありません。	<a href="#">不正/COOP 例外リストについて</a>

表 3: Cisco APIC リリース 6.0(1)の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
拡張フィルタ エントリ	APIC GUI、NX-OS スタイル CLI、または REST API のいずれかを使用して、SPAN セッションでフィルタグループの拡張フィルタ エントリを設定できます。	<a href="#">管理</a>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。